

拡充!!

教育・スポーツ・文化活動に寄り添う

学校教育振興事業

予算額（1億3,779万円）／学校教育課

GIGAスクールで整備した小・中学校の児童・生徒および教員（1,440人分）が使用するタブレットなどを更新します。

※ 利用は令和8年度から



教育・スポーツ・文化活動に寄り添う

学校給食センター施設整備事業

予算額（8億1,874万円）／学校教育課

現在の学校給食センターと自校給食の岩滝小学校を集約化する新たな学校給食センターの建設工事を実施します。

※ 令和8年度中に供用開始予定



New

子ども・子育てに寄り添う

子ども・子育て家庭
孤独・孤立対策事業

予算額（90万円）／子育て応援課

子ども・子育て家庭孤独・孤立対策連携支援室を新設し、不登校・引きこもりなどの状態になっている子どもや子育て家庭の支援方策を検討します。



拡充!!

産業・仕事に寄り添う

産業振興支援事業

予算額（9,592万円）／産業観光課

地域力創造アドバイザーを招へいし新たな商品の販路拡大・開拓の支援強化と、町民生活と事業者の支援を強化するためプレミアム商品券を発行します。



※ 画像はイメージです

住民の皆さんに寄り添う
やさしいまちづくりを
実現・強化する

主な事業

「与謝野町総合計画（みんな・みらい・みえるのまちづくり理念）」と「7つの分野別方針」に基づき、対話と協働によるまちづくりを推進します。

拡充!!

対話による協働のまちづくり・行財政運営の構築

総合計画推進事業

予算額（962万円）／企画財政課

基礎調査や住民意識調査、地域デザイン会議を実施し、対話を通じて第3次与謝野町総合計画骨子（案）を作成します。



New

環境・暮らしに寄り添う

与謝野駅整備事業

予算額（1,022万円）／企画財政課

与謝野町周辺まちづくり計画に基づき、駅前広場整備工事の実施設計および駅舎整備工事の基本設計を実施します。



拡充!!

環境・暮らしに寄り添う

災害対策資機材整備事業

予算額（429万円）／防災危機管理対策室

生命・健康保持のため、応急給水設備と応急給水袋の追加配備を行います。

※ 給水設備を5基から12基へ



拡充!!

交流・移住定住に寄り添う

移住・定住総合サポート事業

予算額（2,352万円）／企画財政課

新婚世帯の住宅購入などの経済的負担軽減と、移住・定住ホームページ・パンフレットを作成し情報発信強化を図ります。



拡充!!

交流・移住定住に寄り添う

リフレかやの里管理運営事業

予算額（5,042万円）／農林環境課

新たな運営事業者を公募し、令和7年度中に本館運営の再開をめざします。



New

産業・仕事に寄り添う

環境保全型農業推進事業

予算額（413万円）／農林環境課

環境負荷軽減に役立つ農業技術を活用した営農活動の時限的（令和7・8年度）支援と、食育を一層推進するため「食育推進計画」を策定します。



New

与謝野町合併20周年記念フラッグシップアクション

交流・移住定住に寄り添う

大阪・関西万博よさの
フラッグシップアクション

予算額（313万円）

- よさの知る来（シルク）旅
【開催日程】7月上旬～8月上旬
- 地域一体型オープンファクトリー
【開催日程】4月～10月上旬
- よさのエコロジカルミーティング
【開催日程】9月28日（日）
- 与謝野駅100周年記念式典
【開催日程】7月12日（土）

対話による協働のまちづくり・行財政運営の構築

与謝野町合併20周年記念
フラッグシップアクション

予算額（822万円）

- 合併20周年記念事業
【開催日程】令和8年3月1日（日）
- 伝統的建造物群保存対策事業
【開催日程】11月24日（振替休日）
- 人権啓発事業
【開催日程】令和8年2月28日（土）
- 広報事業
各種広報媒体の制作および発信



子ども・子育てに寄り添う

認定こども園施設整備事業

予算額（8,617万円）／子育て応援課

旧石川保育所周辺に野田川地域の新たなこども園の新園舎を建設するため、設計業務と敷地造成工事を実施します。



※ 令和3年12月に開園したつばきこども園

拡充!!

健康・福祉に寄り添う

敬老会事業

予算額（100万円）／福祉課

高齢者を敬愛し、長寿を記念する地域主催の敬老会を支援します。

※ 一人あたりの補助額を1,500円に拡充



New

健康・福祉に寄り添う

がん患者アピアランスケア支援事業

予算額（30万円）／保健課

がん患者の見た目の変化をケアする医療用ウィッグ（かつら）、乳房補正具の購入費用の一部を助成します。

若年がん患者在宅療養支援事業

予算額（31万円）／福祉課

若年がん患者の経済的負担を軽減するため、訪問介護・入浴、福祉用具の貸与・購入などの費用の一部を助成します。